

## SMI 都心ライン 待合・休憩スペースの設置期間を延長します —SMI（堺・モビリティ・イノベーション）プロジェクト—

堺市では、令和7年9月19日付け報道提供資料でお知らせしたとおり、堺駅～堺東駅間において、令和7年度SMI都心ライン実証実験（以下、実証実験）を実施しました。

このたび、市民等から設置期間の延長を望む意見があったことを踏まえ、バス待合環境の改善や歩行者利便の増進を目的に設置していた待合・休憩スペースの設置期間を12月下旬まで延長します。

また、設置期間の延長に伴い、木材利用の維持管理に関する課題を検証するため地元企業と連携し、保護塗料の塗布による耐久性を確認する実証実験を実施します。

### 1 設置期間の延長

期間：令和8年12月下旬まで

実施箇所：堺東商店街前、ジョルノ前



### 2 待合・休憩スペース



堺東商店街前



ジョルノ前

### 3 木材保護塗布による耐久性を確認する実証実験

概要	待合・休憩スペースの設置延長に伴い、現在、商店街前に設置している木製ファニチャーの耐久性等の課題が生じることから、沿線企業である株式会社Loa Support（堺市堺区熊野町東3-2-27 堺ドリームビル403 取締役社長 山下 将幸）との協働により、木材に塗布することで維持管理コストの低減や公共空間の美観維持等の効果を高める予防保全型コーティング剤の効果検証を行う実験を実施します。
期間	令和8年3月31日～12月下旬
場所	堺東商店街前の待合・休憩スペース
検証内容	通常の保護塗料と株式会社Loa Supportが開発した無機質ガラス系コーティング剤を使用し、耐久性を比較します。

問い合わせ先	担当 課：建築都市局 交通部 交通政策課 電 話：072-340-0417 ファックス：072-228-8468
--------	--